

宮崎市の都市公園魅力向上に向けたサウンディング調査【実施結果】

1 調査の目的

公園緑地課の所管する都市公園（518公園）を対象とし、都市公園を活用した公民連携の可能性を探ることを目的として、調査を実施しました。

※別途実施している栄町街区公園を除く

※一時的に催すイベント等を除く

2 経過

- | | |
|------------------------------|-----------|
| (1) 令和5年1月12日（木） | 対話実施の公表 |
| (2) 令和5年2月 1日（水）から3月 8日（水）まで | 対話実施事業者募集 |
| (3) 令和5年4月14日（金）から4月28日（金）まで | 個別対話の実施 |
| (4) 令和5年6月 1日（木） | 実施結果の公表 |

3 対話参加状況 ※事業者名は非公表

- ・ 6団体
- ・ 業 種：建設業、不動産業、サービス業

4 対話の内容（概要）

複数事業者から同様の御意見等をいただいた場合は、一つにまとめて記載しています。

対話概要（提案内容）	対象公園
・ アーバンスポーツのできる施設としての活用	跡江公園、天ヶ城公園、加納公園、萩の台公園、山内川緑地
・ 駐車場の有料化	宮崎中央公園
・ コンテナカフェ、大屋根の設置による休憩・交流の場の提供	宮崎中央公園
・ 公園内にカフェを設置、カフェ主催の近隣住民を巻き込むようなスモールイベントの実施	別府街区公園
・ 駐車場の不稼働時間帯やデッドスペース、遊休地や未利用スペースを活用した、車泊/モビ泊	公園限定なし

5 今後の予定

今回の「サウンディング調査」により、都市公園を活用した公民連携の可能性のあることが確認できました。

本市としましては、今回いただいた提案等をもとに、公民連携に向けた事業手法などについて具体的な検討を行うとともに、市民にとって魅力的で活用される持続可能な公園となるよう、公園の今後のあり方についても検討を行ってまいります。